

## 【事業手法について】

### <公民連携の基本的な考え方>

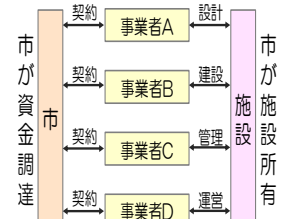
「市民が望む複合公共サービスの向上」及び「市の財政縮減効果の最大化」を図るため、本施設の設計・建設・維持管理・運営業務の整備手法として「従来方式」に加えPPP／PFI手法を含む民間資金・活力の導入による公民連携事業の可能性を調査し検討します。

### 公民連携方式

本事業において想定される公民連携方式（事業手法）は以下のとおりです。

#### （１）従来手法

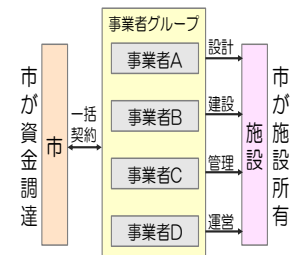
市が起債や補助金などにより自ら資金調達し、設計、建設、運営、維持管理について、業務ごとに分離して民間事業者に仕様発注するもので、公共事業で広く採用されてきた手法。  
運営及び維持管理運営については、市職員による直営や委託、指定管理者制度を用いる。



#### （２）新たな公民連携手法

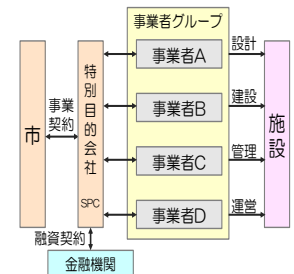
##### ア DBO (Design Build Operate)

市が起債や補助金などにより自ら資金調達した上で、施設の設計・建設を民間事業者者に性能発注で包括的に発注する手法。  
DBIは、施設の設計・建設を民間事業者者に性能発注で包括的に発注する手法で、DBOは、施設の設計・建設に加え、運営・維持管理を民間事業者者に性能発注で包括的に事業を実施する手法。



##### イ PFI (Private Finance Initiative)

PFI法に基づき、市が民間事業者に、資金調達、設計・建設、運営・維持管理を一括・性能発注。民間事業者は、当事業のためだけの特別目的会社（SPC）を設立し包括的に事業を実施する手法。



##### ウ 【BTO (Build-Transfer-Operate)】

民間事業者が資金調達を行い、設計・建設した直後に建物の所有権を市に移管し、その後、契約に基づき民間事業者が運営・維持管理を行う手法。

##### エ 【BOT (Build-Operate-Transfer)】

民間事業者が資金調達、設計・建設、運営・維持管理を行い、契約期間終了後に建物の所有権を市に移管する手法。

## 図書館の運営形態について

運営形態		メリット	デメリット
直営	市が直接運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館運営に行政の意図が反映されやすい。</li> <li>・ 行政他部署、学校、地域との連携がとりやすい。</li> <li>・ 図書館運営のノウハウが蓄積される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新たなサービスを実施したり柔軟な発想が生まれにくい場合がある。</li> <li>・ 指定管理に比較して人件費コストが高い。</li> </ul>
指定管理者制度	図書館の指定管理者制度とは、地方公共団体が運営する図書館の管理・運営を民間事業者に委託する制度。コスト削減やサービス向上を目的としている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間のノウハウを活用できる</li> <li>・ 開館日数や開館時間を拡大できる</li> <li>・ 運営経費を削減できる</li> <li>・ 民間の雇用拡大による地域の活性化が図れる</li> <li>・ 効率的な運営（施設管理・労務管理ほか）が図れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サービスの品質が低下する可能性がある</li> <li>・ 企業の利益優先や競争力による影響が出る可能性がある</li> <li>・ 管理業務に必要な専門知識・技術が不十分である場合、適切な保守・整備が行われない可能性がある</li> <li>・ 職員の短期雇用、低賃金化につながる場合がある</li> </ul>
業務委託	図書館業務の一部を委託。カウンターサービスや資料の補修、蔵書整理・点検などが委託されることが多い。 その業務に関わる職員は委託先が雇用。委託先職員は、委託業務だけを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人件費の大幅削減が実現できる</li> <li>・ 柔軟な職員配置ができるため、開館日・開館時間の拡大が実施しやすくなる</li> <li>・ 労務管理の負担が軽減される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委託職員の短期雇用、低賃金化につながる場合があり、職員の交代が容易になり異動や退職が頻発してしまうことがある</li> <li>・ 委託職員に直接指示ができないことから、柔軟な対応が困難</li> </ul>